

イタリアンビデオコレクション・メールマガジン “ローマから吹く風” (第2号)

「カラカラ浴場の恒例・夏の野外オペラ／カエサルの逸話 “元祖お祭り男”」

目次

- 1.はじめに
- 2.カラカラ浴場の恒例・夏の野外オペラ
- 3.カラカラ浴場ってこんなところ
- 4.カエサルの逸話 “元祖お祭り男”
- 5.旅の情報：8月15日フェッラゴーストのお休み
- 6.あとがき みなさんホテルに戻れています

1.はじめに

ローマ人は、イベント好きで、仕事より、イベントを優先します。知合いのイタリア人ドライバーは、住宅ローンを抱えて、アップアップなのですが、いくらギャラを積んでも、イースターには仕事をしません。たまに稼いでも、宵越しの銭は持たないとばかりに、使ってしまいます。度胸がいいのには感心させられます。お祭り好きの江戸っ子みたいです。ということで、ローマは年がら年中、何かイベントがあります。前回はCGを使った最新イベントですが、今回は古代ローマ遺跡・カラカラ浴場で開催される野外オペラと、カエサルの凱旋式のお祭りを紹介します。

2.カラカラ浴場の恒例・夏の野外オペラ

夏のローマ名物、カラカラ浴場の野外オペラコンサートです。もう温泉には入ることはできませんけど、劇場跡で演劇をしているのだから、夏の間の劇場は現役なのですね。2015年は7月6日から8月8日まで、ローマオペラ座によるオペラの演目が開催されます。今年のプログラムは「マダム・バタフライ」「トゥランドット」「ボエーム」の3作品です。

開演時間は、オペラ座と同様に、夜9時からです。では、終わりは？ハイ、しっかりと午前0時は過ぎます。コンサート会場の入り口に、タクシーの予約受付があります。帰りが心配な方は、あらかじめ、ここで予約するようにしてください。そうでないと出口のところであらうろろすることになりますので.....

2015年のプログラムは→<http://www.ivc-net.co.jp/guide/open.html>

3.カラカラ浴場ってこんなところ

カラカラ浴場は、紀元3世紀にカラカラ帝により建造されました。中央に3つの大きな浴槽が配置され、その両脇にはアスレチックジムやサウナなどが、左右対称に配置されていました。

建物は庭で囲まれ、周囲には競技場、図書室が並び、食べ物を売るお店もありました。この巨大施設に水を供給するために、水道も引かれ、床や壁は大理石やモザイクで覆われ、彫刻も各所に配置されていました。

こう書いていくと、山崎マリさんの漫画を原作とした、映画「テルマエ・ロマエ」が、オーバーラップしてしまいます。主人公のルシウスは、阿部寛さんなのですが、この中の浴場のシーンを見ると、ローマのお風呂ってこんなところだったのかもしれない、と想像してしまいます。やはり、文字だけでは十分わかりません。カラカラ浴場を想像するのに役立ちますので、「テルマエ・ロマエ」をご覧になっては如何でしょうか。

カラカラ浴場の紹介は→<http://www.ivc-net.co.jp/guide/rome/cara.html>

4.カエサルの逸話：“元祖お祭り男”

古代ローマで最大のお祭りとも言えるのが、凱旋式です。抜群の戦功を挙げたローマの将軍に与えられる栄誉ある式典で、軍団を率いた正装の凱旋将軍が、戦利品や捕らえられた敵方の王を連れて、ユピテルの神殿まで行進するものです。

カエサルの凱旋式は、ガリア人に対する勝利等を記念して、4日間にわたって壮麗に行われました。この際、カエサルは、戦った兵士達に報奨金を与えました。その額は、兵士であれば実に年間給料の35年分にもあたる途方もないものでした。さらに当時の常識に反して、戦死者の遺族にも報奨金が与えられました。また、見物に来た市民全員（成人男性）に、一人あたり87.5リットルの小麦と、3.27kgのオリーブ油等のお土産が出されたと言います。凱旋式の招宴には6万人が招待されました。凱旋式の合間には、演劇を提供したり、競技場に水を引き込んで模擬海戦を見せたり、剣闘士試合が行われ、400頭のライオン狩りが行われました。元祖お祭り男の面目躍如です。ローマ人を見ていると、このイベント好きの血が、今も脈々と流れているような気がします。ローマでは凱旋式を記念して公共建造物を寄付するのは通常で、この凱旋式に際しては、ユリウス記念堂の建設が開始されます。

驚いたことに、いまだに、ちゃきちゃきのローマっ子は、カエサルが遺言でローマ市民全員に遺産わけをしてくれたことを感謝しているということです。そして3月15日（暗殺の日）を忘れないそうです。そうなんです。カエサルの美点は、お金に執着しなかったことです。自分のために豪邸を建てるとか、子孫に遺産を残すといったことと無縁だったのです。そのため後継者のアウグストゥスは苦勞しましたが.....

ローマに詳しいコーディネータは→<http://www.ivc-net.co.jp/trans/yamane/>



5.旅の情報：8月15日フェッラゴーストのお休み

8月15日は「Ferragosto」フェッラゴーストと呼ばれる休日です。商店やレストランが一斉に休業します。旅行者に不便な季節です。ともかく食事は開いている所で、メニューをあまり選べずに食べる…と言う事になります。

元々は初代ローマ皇帝アウグストゥスの誕生日を祝日にしたもので、今でも「Ferragosto（アウグストゥスのお祭り）」と呼ばれています。そもそも、8月を示すヨーロッパ語はアウグストゥスから来ています。叔父であり養父であるカエサルが自分の名「ユリウス、イタリア語でジュリオ」を誕生月の7月に埋め込んだのを真似したものです。

ローマの生活情報は→<http://www.ivc-net.co.jp/guide/info/life.html>

6.あとがき みなさんホテルに戻れています

これまで、何十人の日本の方に、カラカラ浴場の夏の野外オペラのチケットを売ってまいりました。でも、ホテルにたどり着けなかった話を聞いたことがありません。歩いて帰られたとは思えないので、みなさん時間はかかったかもしれませんが、タクシーに乗られたのだと思います。なに、でもまだ心配。では当社にご相談ください。お安くしておきます。

今回は、こんなイタリアもあると言う、カソリックの聖地・巡礼達のローマを紹介します。

ご意見・お問合せ・旅行のご相談は→info@ivc-net.co.jp

イタリアでのビジネスや旅行は→<http://www.ivc-net.co.jp/>